

## 環境技術研究所が取り組んでいる「災害対策技術」について

分野	テーマ	研究員
震災対策	振動被害低減のためのパッシブおよびセミアクティブ小型防振装置の開発	佐々木卓実
	空撮・環境パラメータ計測用無人飛行システムの開発	山本 郁夫
	超高分解能電波センサによるリアルタイム周辺監視システム	梶原 昭博
	組織の情報伝達・共有能力を鍛える図上訓練プログラム	加藤 尊秋
	大地震に対する古い既存建物の安全性評価法の高精度化	保木 和明
	大地震に対して効率的に古い既存建物の安全性能を向上させる新技術の開発	保木 和明
火災対策	臭気による高感度火災検知センサおよび検知技術	李 丞祐
	消防活動用高光束LED照明の開発	井上 浩一
	効率的な消防戦術のための新型ノズルおよびホースの開発	佐々木卓実 宮里 義昭
	震災ガレキ積上場から自然発火による火災の消火技術	上江洲一也
	泡消火剤のライフサイクル環境評価	松本 亨
災害復旧	多機能盛土による原発事故に伴う放射性物質汚染土壌・廃棄物の隔離・保管技術	伊藤 洋
	多機能盛土による津波被災地の重金属汚染土壌・廃棄物の隔離・保管技術	伊藤 洋
	アジア内陸部における塩害農地の生物学的修復	安井 英斉
	ベトナム戦争で引き起こされたダイオキシン汚染土壌の効率処理	安井 英斉
	有機性廃棄物の超高度減量による最終処分場汚染の最小化	安井 英斉
	LED付水中観測用無人水中ロボットの開発	山本 郁夫
	改質フライアッシュスラリーを使用した低炭素コンクリートによる災害復興用建築材料の開発	高巢 幸二
	福島県中通りににおける成人の外部被曝線量調査	加藤 尊秋
	バイオセンサをネットワーク化した遠隔医療端末機器	磯田 隆聡
	震災前後の静脈系サプライチェーンの変化と地域循環圏の検討	松本 亨
非常時の 通信・エネルギー	緊急時分散電源用燃料電池の要素開発	泉 政明
	緊急時のエネルギー安定供給と環境負荷低減を目的とした地域分散型エネルギー供給システムの構築	高 偉俊
災害 レスキュー	水難捜索作業支援用水中ロボットの開発	山本 郁夫
	家屋やがれきの中の生存者検知センサ	梶原 昭博
	安全な消火活動のためのショアリング技術の開発	城戸 将江
その他	緊急時の網羅的環境モニタリング手法	門上希和夫
	災害廃棄物受け入れに伴う放射線測定関連研究	鈴木 拓
	防災向け各種リアルタイムハザードマップ作成用無人飛行定点観測システムの開発及びハザードデータのリアルタイム共有システムへの展開	山本 郁夫
	斜面崩壊危険度探査および弱面探査ロボットの開発	山本 郁夫
	災害現場における情報収集を目的とした超小型航空機の翼の開発	小野 大輔
	災害で失った生体関節機能の再現のための人工関節に関する研究	趙 昌熙
	低周波・長周期地震の震源位置推定と伝播モデル	孫 連明
	大気汚染物質の拡散シミュレーション	野上 敦嗣
	災害前後の生態系モニタリング(遷移の追跡)	上田 直子

<お問い合わせ先> 北九州市立大学環境技術研究所 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号  
TEL 093-695-3311 URL <http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/>